

第8回 E20 中央道を跨ぐ橋梁の耐震補強工事施工不良に関する調査委員会 の概要について

2021年6月16日10時から、中日本高速道路株式会社東京支社会議室において、第8回 E20 中央道を跨ぐ橋梁の耐震補強工事施工不良に関する調査委員会（以下「委員会」という。）を開催しました。委員会の概要は以下のとおりです。

1. 議 事

- (1) 調査・検証の進捗状況
- (2) その他

2. 議事概要

上記議事について事務局から説明があり、審議を行った結果、以下のような意見があった。

【主な意見等】

- 再発防止策の提言に向けて顕在化した問題点と考えられる発生原因を整理する中で、次のような問題点を考慮する必要がある。
 - ・ 変更契約の手続きに関しては、支社及び事務所に権限が集中している。この仕組みは、事業を円滑に進めるためには有効である反面、組織全体としてのチェック機能が働きにくいという側面もみられる。
 - ・ 支社における契約変更の手続きに関して、事務所からの適切な上申、支社における確実な審査が機能していなかったのではないか。
 - ・ 不適切な手続きが行われていることを認知した場合に、コンプライアンス相談窓口などへ相談、報告するという仕組みがあるものの、必ずしも機能していなかったのではないか。機能させるための仕組みについて、他の組織における取組みなども参考にすべきである。
- 過去の不適切事案における再発防止策が必ずしも有効に機能していなかった点が確認されたので、NEXCO 中日本は、その理由や背景も含めて検討し、今後の再発防止策を策定していく必要がある。
- 再発防止において、ルールの変更等が今後考えられるが、社員が十分理解したうえで定着させる必要がある。その取組みとあわせて、社員が安心して働ける風通しの良い環境をつくっていくことも重要である。

以 上

(出席者)

【委員長】 杉山 俊幸(すぎやま としゆき) (山梨大学 名誉教授)

【委員】 小澤 一雅(おざわ かずまさ) (東京大学大学院工学系研究科特任教授)

角田 淳(かくた あつし) (弁護士)

楠 茂樹(くすのき しげき) (上智大学法学部 教授)

座間 博(ざま ひろし) (弁護士)

※委員は五十音順